

鹿児島県感染症情報

2022年 第32週報 (8月8日~8月14日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、8月14日時点の届出総数は194051例となりました。県内では8月31日まで「BA.5対策強化宣言」が発令の予定です。新規感染者の急速な増加により、高齢者や基礎疾患を有する人を中心に入院患者数、重症者数や死亡者数が増加する可能性があることが危惧されています。

8/3~8/31

**BA.5
対策強化宣言**

◆風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、ハンカチ、袖などを使って口や鼻をおさえる）や手洗いやアルコール消毒などの実施がとても重要です。基本的な感染症対策に、より一層努めていただくようお願いいたします。

【災害と感染症】国内外で発生する多くの災害は、地理的変動（地震、津波、火山噴火等）、悪天候に起因するもの（台風、洪水等）、人的な要因によるもの（事故、紛争等）などを幅広く含み、またその規模や頻度も様々です。洪水後の瓦礫（がれき）、泥流等の撤去作業従事後、発生が危ぶまれる主な感染症について紹介します。

- ① **レプトスピラ症** 洪水による災害時に、※被災地域において注意すべき感染症について（国立感染症研究所ホームページより）汚染された水や土壌と接触した際に感染する可能性があります。ヒト-ヒト感染はまれといわれています。
- ② **レジオネラ症** 汚染された泥流（山腹を流れ下る大量の泥土）や土壌と接触した際に感染する可能性があります。瓦礫や泥流の撤去作業時にも感染する危険性があるため、作業時にはマスク着用などの対策が重要です。ヒト-ヒト感染はないといわれています。
- ③ **破傷風** ケガをしている時に、泥流や土壌に接触することで感染する可能性があります。瓦礫や泥流の撤去作業時にも感染する場合があります。
- ④ **昆虫媒介性感染症** 国内では日本脳炎、海外ではデング熱やジカウイルス感染症など、蚊が媒介する感染症については、長期的にボウフラ等の発生により、感染症発生の要因になることがあります。また、春から秋にかけて、森林や草地に入り作業をする際には、マダニによる日本紅斑熱やSFTS等の感染症にも注意してください。

第32週の定点報告疾患の報告数をみると、調査期間中がお盆と重なったこともあり、前週より90人少ない報告数でした。手足口病の流行発生警報域が2保健所（鹿児島市、大口）です。なお、全数把握疾患の報告数をみると、梅毒の報告数が前年（56例）に対し、本年は第32週時点で82例となっています。

一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例（無症状病原体保有者1例）
三類感染症	腸管出血性感染症1例（血清型別/毒素型：026/VT1）
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	急性脳炎1例、梅毒3例、百日咳1例
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症24318例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92、小児科定点54です。
- ・第32週の定点把握対象疾患の総報告数は246人で、前週より90人少ない報告数でした（4頁参照）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【手足口病（開始5.0、終息2.0）】：鹿児島市(2.69)、大口(4.00)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所 該当なし

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第32週の感染性胃腸炎の報告数は114人で、前週より19人少なく、定点当たりの報告数は2.11であった。

年齢別では、2歳（17人）、4歳（13人）、1歳、20歳以上（それぞれ12人）の順に多かった。

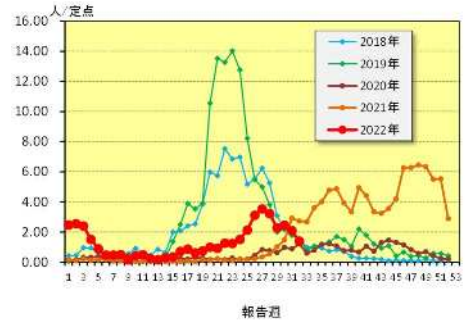
保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（5.00）、鹿屋保健所（4.60）、鹿児島市保健所（4.23）の順に多い。



(2) 手足口病

第32週の手足口病の報告数は75人で、前週より38人少なく、定点当たりの報告数は1.39であった。

年齢別では、1歳（32人）、2歳（19人）、6～11ヶ月（15人）であった。保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所（4.00）、鹿児島市保健所（2.69）、志布志保健所（2.00）の順に多い。



(3) 突発性発しん

第32週の突発性発しんの報告数は21人で、前週より6人少なく、定点当たりの報告数は0.39であった。

年齢別では、1歳（13人）、6～11ヶ月（5人）、2歳、3歳、6歳（それぞれ1人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（1.50）、志布志保健所（1.00）、鹿児島市保健所（0.62）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症】

鹿児島県からのお願い

高齢者の皆さまへのお願い

- **ワクチン4回目接種**により、**高い重症化予防効果**が得られます。希望される方で、3回目接種日から5か月以上経過している場合は、**早めに接種をしましょう**
- **混雑した場所や感染リスクが高い場所へのおでかけを控えましょう**
- 「正しいマスクの着用」「こまめな手洗い・手指消毒」「3密の回避」を徹底しましょう

高齢者を守るためのお願い

- ▼ 高齢者と日常的に接する場合 ▼
 - こまめな手洗いなど、基本的な感染防止対策を徹底し、室内では**定期的に換気**をしましょう
 - **感染リスクが高い行動を控え**ましょう
- ▼ 密着して高齢者の親族等に会う場合 ▼
 - 発熱や咳・のどの痛みなどの症状がある方は、会うのを**控え**ましょう
 - 感染の不安のある方は、**無料のPCR検査**等を活用しましょう

● 希望される方は、**早めのワクチン3回目接種**をお願いします
● 高齢者施設においては、**対面での面会制限**にご協力ください

資料: 鹿児島県くらし保健福祉部新型コロナウイルス感染症感染防止対策課

【災害と感染症関連情報】

浸水した家屋の感染症対策

浸水した家屋が浸水した場合は、細菌やカビが繁殖しやすくなり、感染症にかかるおそれがあるため、**清掃が大切です!!**

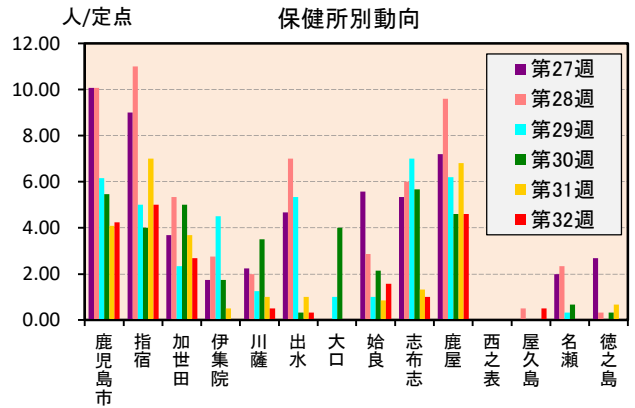
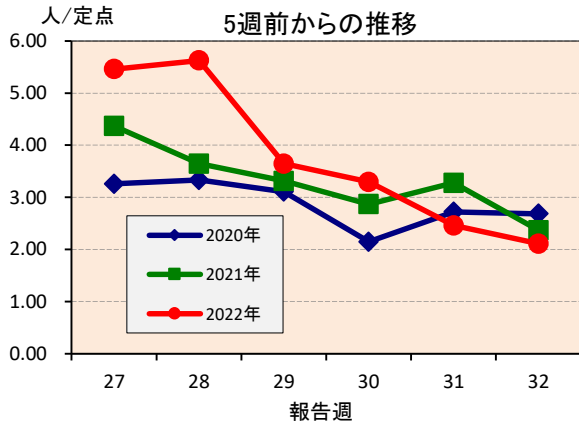
清掃の時の注意事項

- **ドアと窓をあけて、しっかり換気**
数日して自宅に戻るときは、**屋内にカビが発生**していることがあります
- **汚泥は取り除き、しっかり乾燥**
消毒薬は、汚れを取りのぞいた上で使用しましょう
- **清掃中のケガ予防に手袋を着用**
- **ほこりを吸わないようにマスクを着用**
- **清掃が終わったらしっかり手洗い**

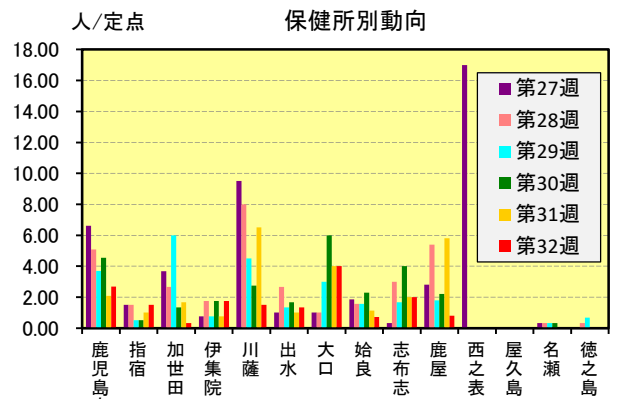
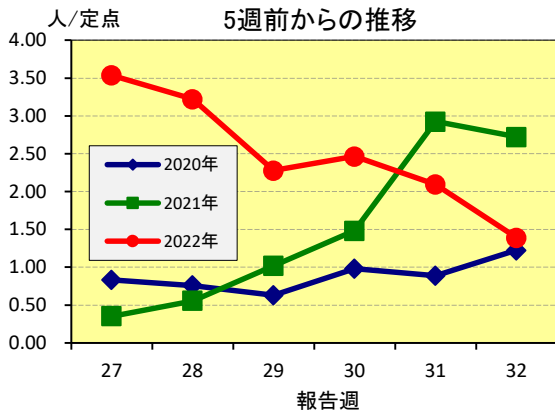
資料: 厚生労働省

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

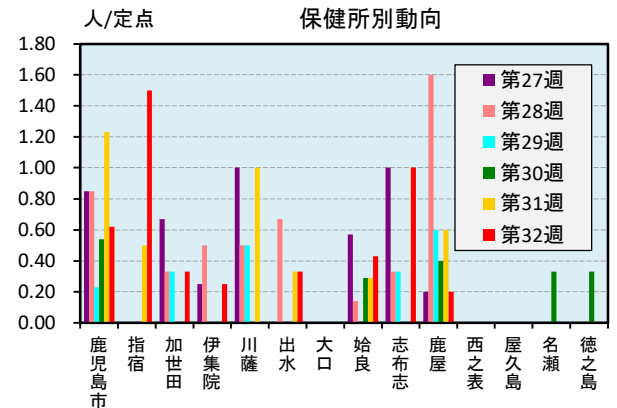
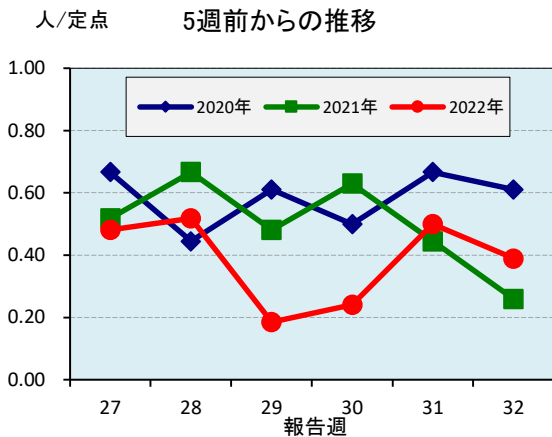
(1) 感染性胃腸炎



(2) 手足口病

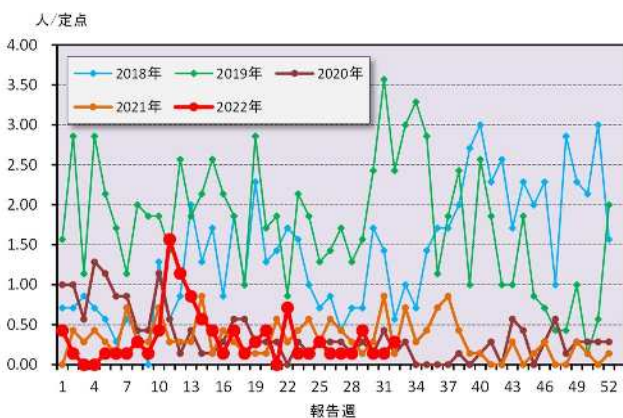


(3) 突発性発しん

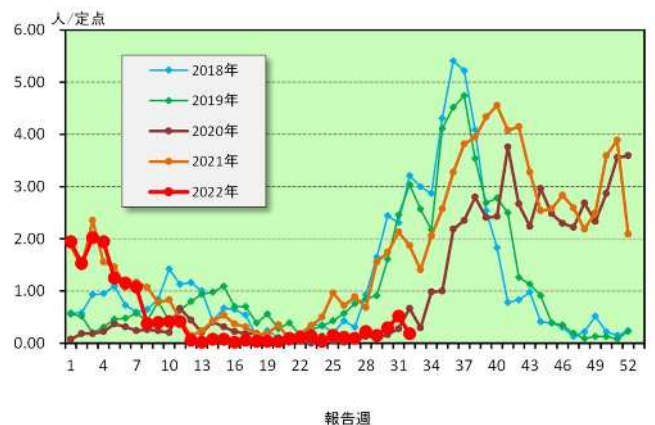


☆注目される感染症の発生状況

★ 流行性角結膜炎 (鹿児島県)



★ RSウイルス感染症 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2022年	(報告週)	第32週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2022年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	12
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	8	0.15	961
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.07	566
	感染性胃腸炎	114	2.11	11,212
	水痘	1	0.02	133
	手足口病	75	1.39	2,268
	伝染性紅斑	-	-	18
	突発性発しん	21	0.39	667
	ヘルパンギーナ	8	0.15	280
	○ 流行性耳下腺炎	2	0.04	72
	RSウイルス感染症	10	0.19	798
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	2	0.29	74
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	2
	無菌性髄膜炎	-	-	8
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	○ 感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.08	4
報告数合計		246	0	17,075

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2022年27週)	4週前 (2022年28週)	3週前 (2022年29週)	2週前 (2022年30週)	1週前 (2022年31週)	今週 (2022年32週)
インフルエンザ	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.01	報告数 - 定点当り -
RSウイルス感染症	報告数 5 定点当り 0.09	報告数 12 定点当り 0.22	報告数 8 定点当り 0.15	報告数 16 定点当り 0.30	報告数 28 定点当り 0.52	報告数 10 定点当り 0.19
咽頭結膜熱	報告数 36 定点当り 0.67	報告数 39 定点当り 0.72	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 7 定点当り 0.13	報告数 8 定点当り 0.15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 22 定点当り 0.41	報告数 6 定点当り 0.11	報告数 12 定点当り 0.22	報告数 4 定点当り 0.07	報告数 4 定点当り 0.07
感染性胃腸炎	報告数 295 定点当り 5.46	報告数 304 定点当り 5.63	報告数 197 定点当り 3.65	報告数 178 定点当り 3.30	報告数 133 定点当り 2.46	報告数 114 定点当り 2.11
水痘	報告数 - 定点当り -	報告数 5 定点当り 0.09	報告数 2 定点当り 0.04	報告数 3 定点当り 0.06	報告数 3 定点当り 0.06	報告数 1 定点当り 0.02
手足口病	報告数 191 定点当り 3.54	報告数 174 定点当り 3.22	報告数 123 定点当り 2.28	報告数 133 定点当り 2.46	報告数 113 定点当り 2.09	報告数 75 定点当り 1.39
伝染性紅斑	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -
突発性発しん	報告数 26 定点当り 0.48	報告数 28 定点当り 0.52	報告数 10 定点当り 0.19	報告数 13 定点当り 0.24	報告数 27 定点当り 0.50	報告数 21 定点当り 0.39
ヘルパンギーナ	報告数 15 定点当り 0.28	報告数 21 定点当り 0.39	報告数 25 定点当り 0.46	報告数 17 定点当り 0.31	報告数 18 定点当り 0.33	報告数 8 定点当り 0.15
流行性耳下腺炎	報告数 3 定点当り 0.06	報告数 5 定点当り 0.09	報告数 2 定点当り 0.04	報告数 1 定点当り 0.02	報告数 - 定点当り -	報告数 2 定点当り 0.04
急性出血性結膜炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
流行性角結膜炎	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 3 定点当り 0.43	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 1 定点当り 0.14	報告数 2 定点当り 0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
無菌性髄膜炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
マイコプラズマ肺炎	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 - 定点当り -	報告数 1 定点当り 0.08

疾病別保健所別患者報告数及び定当たり報告数(男女合計)

2022年32週(08月08日～08月14日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	10	0.19	8	0.15	4	0.07	114	2.11	1	0.02	75	1.39	0	0.00	21	0.39
鹿児島市	-	-	5	0.38	5	0.38	1	0.08	55	4.23	-	-	35	2.69	-	-	8	0.62
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5.00	-	-	3	1.50	-	-	3	1.50
加世田	-	-	2	0.67	1	0.33	-	-	8	2.67	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	7	1.75	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	-	-	1	0.25	2	0.50	-	-	6	1.50	-	-	-	-
出水	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33	1	0.33	-	-	4	1.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4.00	-	-	-	-
始良	-	-	2	0.29	-	-	-	-	11	1.57	-	-	5	0.71	-	-	3	0.43
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00	1	0.33	6	2.00	-	-	3	1.00
鹿屋	-	-	-	-	2	0.40	-	-	23	4.60	-	-	4	0.80	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	8	0.15	2	0.04	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.08
鹿児島市	3	0.23	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00
指宿	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2022年32週(08月08日～08月14日)

疾病名	報告数 定点当り	年齢階級																		
		0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳～	
(インフルエンザ) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(インフルエンザ) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科) 報告数	10	1	6	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
(小児科) 定点当り	0.19	0.02	0.11	0.04	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.18
咽頭結膜炎	8	-	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜炎 定点当り	0.15	-	0.07	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	0.07	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	114	3	7	12	17	15	13	5	4	1	9	5	11	12	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	2.11	0.06	0.13	0.22	0.31	0.28	0.24	0.09	0.07	0.02	0.17	0.09	0.20	0.22	-	-	-	-	-	-
水痘	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	75	-	15	32	19	2	2	2	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	1.39	-	0.28	0.59	0.35	0.04	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	21	-	5	13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹 定点当り	0.39	-	0.09	0.24	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	8	-	1	2	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.15	-	0.02	0.04	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科) 報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科) 定点当り	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角膜炎 定点当り	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(基礎) 報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(基礎) 定点当り	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス) 定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-